



2019年12月号
 日本中国友好協会
 大阪府連合会
 〒530-0013
 大阪市北区
 芝田2-3-19
 東洋ビル本館207
 TEL06-6372-8131
 FAX06-6372-8132
 郵便振替口座
 00970-5-8978
 E-mail: info
 @jcfaosaka.org
 ホームページ
 http://
 jcfaosaka.org/

中国百科検定 日中カフェ3回開催

第2回目日中カフェを11月23日「の？」と質問。Tさんは公式開催、女性3人と男性3人が楽テキストは重いので、科目ごとしく勉強しました。第6回試験にバラして各課増補版を綴じ込後の懇談会で出された要望で、んだノートと問題集のポイント第7回、第8回試験に向けてだけを1冊に編集したノートや「自由に学習でき、交流と励ま」重要項目や難しい漢字や読みしあいのスペースを」の声に応を集めたみなさんにはお見せして会場を準備しました。

初級受験のOさん(男)は式学習法を披露し、参加したみ「過去問も、友好新聞初級解説んなを感嘆させました。連載も読んでいない」というの「お勉強の邪魔になったので過去2回の問題で試験を実施。ひとつは満点、もうひとつは40問中37問正解。気を良くしつつも、12月4日の初級対策講座にも参加して「満点をめざす」と決意されていました。

1級初挑戦をめざすY(女)さんは、幹事で特級2科目目を目指すT(女)さんに「どんな勉強しては



は」と聞くと「そんなことありません。自分の工場のあんなに喜んでもらったのが、逆に励みになりました」と。お茶も用意しお菓子ももちよって、和気あいあいの意義深い一日となりました。第1回は20日、第3回は30日に開催しました。

城北支部奈良へハイキング 鑑真和尚ゆかりの唐招提寺と薬師寺へ

城北支部は、絶好の秋日和にの揚州・大明寺の住職、742恵まれた11月10日(日)12人が年日本から唐へ渡った僧・栄叡奈良の唐招提寺と薬師寺その周(ようお願い)に乞われて日本へ辺をめぐり、天平文化の面影を仏教の戒律を授戒するために日感じながらの楽しい一日でした。本へ渡海、5回遭難し6度目に薬師寺では、金堂の薬師三尊 やつと日本に到着、その時、鑑像(国宝)や東塔(国宝)(補真は両目を失明していたエピソード中)を見学し、玄奘三蔵院奥ドも、西脇義彦さんから教わりの大唐西域壁画殿では平山郁夫 一同感心しました。画伯のシルクロードの大壁画と夜の天空を描いた大パノラマを鑑賞することができました。

唐招提寺金堂では本尊の蘆舎那仏坐像(国宝)や薬師如来立像(国宝)、千手観音菩薩立像(国宝)などを拝観、鑑真和尚が戒律を授けた戒壇も当時のままで感激しました。鑑真和尚上御廟も参拝、揚州の名花・瓊花(けいか)の木が目

を引きました。鑑真は唐(中国)



「好!」「謝謝」「再見」など単語を並べ、ワイワイ、ガヤガヤ、北京から来たそうで日中友好協会の小旗を見せると大変喜んでくれました。

中国残留邦人等への理解を深める集い 満蒙開拓団と引揚げ前後の体験を語る

「中国残留邦人等への理解を格的な中国家庭料理に舌鼓を打深めるつどい」が11月22日、大ちました。2015年「麻山事阪中国帰国者センターで開かれ件」講演の黒川猛夫さんや、17ました。今年で5回目、大阪府年に講演された中国残留日本人連から10名が参加しました。二世、王海峯さんたちと歓談。第一部は中国残留日本人とその家族のために日本語学習を中心にした支援活動を行って



いる「コスモスの会」代表の宗景正さんが引揚者と帰国者の違い、日本語教室や裁判闘争などの支援について講演されました。続いて「大る。宿題ができましたね。」と阪自興会」元理事長の徳田勝彦語り、さっそく堺人権センターさんが、父親から聞いた敗戦直(ソフィア堺)へ赴き、堺満蒙後の「満州」での体験について開拓団の文献は見つけられませ講演され、人民裁判で本心からんでしたが、「戦時下の堺記か方便か、模範的な思想改造答録写真 満蒙開拓青少年義勇軍弁を行い、娘さんの命を救ったの訓練」というのがあることを話した。今後の調査が

話した感動的でした。第二部の食文化交流会は、本期待されます。石井勉

「南京から現在のメディア状況を照らす」

歴史取材の重要性と戦前・戦後の共通点は

12月1日「マギー牧師が見た南京大虐殺」上映と講演会が大話が生き残っています。戦前・阪市内で開催、朝日新聞下地毅戦中の新聞記者は、どのよう記者の「南京から現在のメディアな思いで原稿を書いていたの状況を照らす」の講演に30かを戦時下の記事を読みながら0名が参加されました。

戦時下の新聞については、新は「喜び勇んで迎合していた」開業界にはいまだに「政府や軍部の弾圧・検閲があったから：70年以上も前に終わったはず



の「戦争」を、なぜ取材するのか、歴史取材の重要性を語り、現在の新聞が新聞記者の役割を果たしているのか。

自由な取材を抑え込んでいるのは誰なのか。「犯人」像をさぐりますと講演されました。

民主派 区議選圧勝

香港問題 平和的に解決を

6月から続く香港行政当局へ中国は信用失墜の過程にあると派圧勝も、香港市民の民意の現の抗議行動の焦点「逃亡犯条例言わなければなりません。れとなりました。

改定案」は「一国両制」すなわ 香港市民・学生の「共同五大 日中友好協会田中義教理事長ち香港には「高度な自治」(香要求)は広範な支持を受けてい は「香港問題は当事者の平和的港の従来の法体系と諸制度の継ます。香港行政当局が「逃亡犯な努力で解決を」と9月に談話(続)を認め、それを法制化した条例改定案」を正式撤回したのを発表し、当事者に求められて

「香港基本法」に抵触するものは正しいとはいえ「両制・一国 いるのは、暴力や脅しではなく、二制度」を堅持させる役割を担 冷静に事態を解決するようにと50年(1997年から204 わなければなりません。「五大 強調しています。

食生活と環境の不安 中国最新報告⑦

福建省廈門と福州を訪ねて

イカの缶詰に見る 中国の食

最近、イカの国産缶詰を見なくなりました。イカのお刺身も高くなっている。数年前まであった缶の中にもイカがびっしり詰まった缶詰は消えてしまったのだろうか？そういえばイカが高騰していることをよく聞く。



福建省漳州の山林風景

夏にイカの缶詰を3缶購入。缶詰には「美味しく手軽に！いか味付け」と表示されている。早速開けてみると大変。中身は、ぶつ切りに切ったイカが数切れ。それも切り口がひどい。まるで猫の餌のようで、情けなくなるような切り方の缶詰だった。よく見ると原産国の表示は「中国」食料品のレベルを象徴しているようなイカ缶である。

このイカ缶を見て、中国の青年の食に対する不安を思い出した。龍岩に日本と同じ豆腐があった。また、大学の近くのヘドロ一杯の池で育てている淡水魚もあった。池のそばを通るたびに気持ち悪さを感じた。

豆腐を食べたら だめ！

龍岩に日本と同じ豆腐があった。

大変安く、よく食べていた。ある日、学生から「先生！中国の豆腐をたくさん食べたらだめですよ！」と言われた。その時は、なぜなのか分からなかった。調べてもらったら、理由が分かった。

ブドウ園と

野菜に見る農業

6年前、学生に故郷を案内してもらった時、ブドウ園を見学。丘陵を切り開き延々と続く広大なブドウ園。ブドウ園には、草は全く生えていなかった。「これは、除草剤を撒いているのでは？」歩いてみると、除草剤や農薬の袋が沢山捨ててあるのに気付いた。

案内された学生に「この袋は除草剤ですね。」と話すと「そうでないです。私たちは、農薬が不安なんです。」という返事が返ってきた。野菜も果物もみな農薬散布されて

西支部 富田林散策 寺内町と農業公園へ

11月17日、西支部14名は富田市の寺内町と農業公園を散策しました。快晴に恵まれ寺内町では重成要文化財で近藤さんのきりえが飾っており、歴史の煙返



旧杉山家住宅

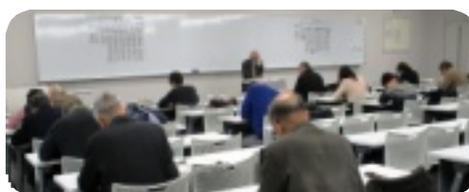
息吹あふしなどの技法も見られ、最も古いれる、瓦遺構で規模も大きく質の良い商家屋根と白の住宅として、重要文化財に指定の鮮やされています。 広大な富田林市農業公園サーミを充分ファームの、展望台からは市内に堪能し望見渡せ、入り口横の「にこにこ市場」で農産物の買い物、野口さん「旧杉山から特大のレモンをお土産に家住宅」いただきました。 (公園にあるきりえのタイル)



じないまち

第7回 中国百科検定

小雨降る肌寒い12月8日、吹田市大和大学で第7回中国百科検定試験が行われ、初級から特級まで20名が受験しました。



参加者のみなさん「検定カフェ」や支部での受験講座などで勉強して試験に臨んだと話されていました。初めての取り組み「検定カフェ」は、一人ではできない交流や勉強方法を学び良かったと好評でした。中国人向けの問題も考えてはどうかという感想も懇談会でも出されてきました。

府連新春初けいこ

大阪府連太極拳新春初けいこを、1月5日、中津北スポーツセンターで行います。9時受付開始、9時20分から始まり11時50分に解散します。



24式、48式、32式剣、棍術の練習を行い、終了後発表会を行います。参加費は1000円。閉会后、ならば中華料理店「大福」で新年会を予定しています。先着25名、料理代1500円。お早目に連絡ください。

守口新春初けいこ

2020年太極拳新春初けいこにご参加ください。 1月13日10時から3時半 守口市市民体育館2階武道室 参加費1000円

24式、48式、陳式36式太極拳の練習、午後は成果発表と恒例のお年玉抽選会

1月太極拳教室

20日から 府連天満教室 国労会館 月曜6時半 10日から 西支部教室 北スポーツ第2体育館 木曜6時半

太極拳は老若男女問わず、だれでもでき、ストレス解消、美容、健康、武術として最適です。見学はいつでもOK、途中入会も可能です。ご連絡下さい。

全国で初めての

又んチャク基本操法講習会

西支部主催又んチャク基本操法講習会が、11月9〜10の両日、七五三で賑わう石清水体育館で開催され、愛知や岡山の各教室から44名が参加、恒岡本部指導員の熱心な指導で初めての又んチャク講習会に取り組みました。

沖繩の武術は労働用具の改良品が多いと言われ、又んチャクも2本の短棒の先にひもで繋いだ、小さく携帯に便利な武術道具です。5つのグループに分かれ、リーダーの指導で17の基本操法を順次練習、初心者も熱心に取り組みました。



操作には重力や反重について、怖さもあって、力を最大限利用し、足裏や掌に、裏(涌泉)と手のひら(重みが行ったり来たりするのを感じて)する感じがつかめなりました。「濃密なスケジュールほど、肩、肘、手指が、繰り返し練習するの練習が、長時力んでしま間又んチャクにさいました。 われて、Iの型も「拙力」に任せて良かった」「又ても、怪我なりました」「楽しんでました。恒岡先生や班長さん方の指導のおかげです。暫くは剣徳を使った練習をしながら、慣れていきなす。」「手ごわい」相手こそなんと「又んチャク君はか：と思う気持ちです、と東京の坂元さんの感想です。

